

第1会場（1階ホール）

1	「令和6 年能登半島地震におけるJRAT 活動の概要」		1 3 : 4 5 ～ 1 4 : 0 0 基調講演
	各部門総括：10演題		1 4 : 1 5 ～ 1 5 : 1 5 演題発表 Backyard（後方支援活動） 各部門総括
1	C10016	令和6年能登半島地震における石川JRAT対策本部体制整備の経験	
2	C10017	石川JRATのよもやま話 ～能登半島地震を経て見えたこと～	
3	C10036	令和 6 年能登半島地震における JRAT 活動を振り返る –人員調整班の立場から	
4	C10046	石川県における避難所への福祉用具供給体制と環境調整支援	
5	C10045	令和6年能登半島地震における石川JRATの県庁リエゾン本部業務の実際	
6	C10048	令和6年能登半島地震における1.5次避難所活動本部統括リーダー活動の実際	
7	C10041	能登半島地震における当院の果たした役割と課題	
8	C10044	令和6年能登半島地震におけるJRAT七尾地域本部の活動報告と今後の課題	
9	C10026	JRAT中央対策本部活動～3回の活動を経験して～	
10	C10043	能登半島地震における言語聴覚士による災害リハビリテーション支援活動の実態	
	初動活動：5演題		1 5 : 3 5 ～ 1 6 : 5 5 演題発表 Backyard（後方支援活動） 初動活動 DXなど その他
1	C10029	事前協定がない中での初動活動を経験して	
2	C10009	能登半島地震に対するRスタッフ支援までの準備について	
3	C10003	R-スタッフとして初めて出動して感じたこと-来たる南海トラフ地震に向けて-	
4	C10006	能登半島地震におけるJRAT-rapid response teamとして能登地方での初動支援活 動報告	
5	C10014	今回の経験をもとに、Rスタッフの養成と訓練を考える	
	DXなど：3演題		
6	C10030	災害支援活動時にクラウドサービスを活用した事例報告	
7	C10018	「災害支援×AI ～Notebook LMを活用して～」	
8	C10021	ポータブルエコーと遠隔システムによるDVTスクリーニング検査の有用性 –珠洲市でのJRAT活動を通じて–	
	その他：5演題		
9	C10019	令和6年能登半島地震災害支援活動に義肢装具士として参加して	
10	C10047	現地支援活動者を送り出す非被災地地域JRAT事務局の役割と支援の検討	
11	C10025	支援チームとロジの同時派遣について	
12	C10004	1.5 次避難所で JRAT ロジスティクススタッフとして活動した作業療法士の支援報告	
13	C10012	能登半島地震を「個別－集団」、「直接－間接」の視点から振り返る	

第2会場（2階大会議室）

能登地域：10演題

- 1 C10034 令和6年能登半島地震における長崎JRAT第2隊の避難所支援派遣活動報告～長崎から遠方で活動する際の課題について～
- 2 C10031 能登半島地震 京都JRAT第二部隊活動報告
- 3 C10008 宮崎J R A Tとして関わった避難所での多職種協働活動の報告と課題
- 4 C10010 巡回型活動における他部隊と協働の重要性の認識の報告
- 5 C10023 能登半島地震災害支援における被災者との関係性構築の難しさとその対応
- 6 C10007 令和6年能登半島地震発災2か月後の珠洲市における災害支援を経験して
- 7 C10011 令和6年能登半島地震における奈良JRAT B の活動を振り返って
- 8 C10049 初めての避難所支援活動で感じた気づきと学び ～専門職としての意義と葛藤～
- 9 C10005 PT・OT・ST3職種で編成されたチームでの支援活動報告
- 10 C10022 能登半島地震における災害支援活動報告：多職種・他団体連携の経験と課題

14：15～15：15
演題発表 Frontline（現場支援活動）
能登地域

1.5次避難所：5演題

- 1 C10027 1.5次避難所開設初期に対応した経験と見えてきた課題
- 2 C10032 令和6年能登半島地震における1.5次避難所でのリハビリテーション支援とリハ トリアージの変化
- 3 C10039 令和6年能登半島地震における1.5次避難所内アクティビティセンターを通じたリハビリテーション支援
- 4 C10028 令和6年度能登半島地震の一時待機ステーションにおける災害リハビリテーションの実態調査
- 5 C10038 J R A T 撤退後における1.5次避難所でのリハビリテーション支援

嚥下：4演題

- 6 C10042 令和6年能登半島地震における言語聴覚士の災害リハビリテーション支援活動を振り返る
- 7 C10015 能登半島地震における富山県言語聴覚士会の支援活動
- 8 C10037 令和6年能登半島地震 避難所支援における栄養・活動改善について 一言語聴覚士の視点からー
- 9 C10013 災害派遣現場で感じたミールラウンドの必要性について～摂食嚥下障害者支援に苦慮した事例を通して～

復興リハビリテーション・その他：4演題

- 10 C10035 復興リハビリテーション支援の報告～R 6 年度の実績から～
- 11 C10033 令和6年能登半島地震災害医療チーム撤退後 ～顔が見える関係性の重要性～
- 12 C10024 災害医療支援におけるN S T の役割と課題 ～穴水町における活動報告～
- 13 C10040 言語聴覚士と理学療法士におけるJRAT派遣から1年後の語りにみる職種間の意識の違い

15：35～16：55
演題発表 Frontline（現場支援活動）
1.5次避難所
嚥下
復興リハビリテーション・その他